



第10回ユーザ交流会 開催報告

第10回ユーザ交流会は、第9回に実施したワークショップの続きを開催。
JP1を使用した運用業務や業務設計についてユーザ様同士で熱い討議を交わしました。

概況

日時:2014年10月21日(火) 13:30~18:30
会場:株式会社アシスト 中日本支社 セミナールーム
参加者:JP1ユーザ 17名様

プログラム:

- ・ご挨拶
- ・JP1最新バージョンV10.5のご紹介
- ・アシストJP1エンハンス活動のご報告
- ・JP1活用ワークショップ
- ・討議内容発表、総括
- ・懇親会



幹事 株式会社三和化学研究所 桑山様

参加者アンケート:

「今後のユーザ交流会の開催内容について」

ユーザ会員による講義・発表(7票)、ユーザ会員同士のディスカッション(10票)、日立製作所様による講義(8票)、アシスト技術者等による講義(12票)

「今後のユーザ交流会の開催テーマについて」

JP1を使った業務の工夫、ノウハウ(10票)、JP1適用設計ノウハウ(6票)、他社のJP1運用を知る・情報交換(9票)、運用業務標準化(2票)、運用の見える化(2票)



業務上の課題共有だけでなく、JP1を活用してどのように解決していくかを討議できる場を今後も提供して参ります。

JP1最新バージョンV10.5のご紹介

JP1最新バージョンV10.5について、日立製作所様より「プライベートクラウド環境での運用強化」「パブリック/ハイブリッドクラウド環境での運用性向上」「経営・ビジネスを牽引するIT運用進化」の3つの強化ポイントから説明いただきました。
日々、お客様のニーズを吸収し進化し続けております。今後もJP1にご期待いただければと思います。



株式会社日立製作所 瀬戸山様

アシストJP1エンハンス活動のご報告



ユーザ様からのご意見や、アシスト社内での新バージョン検証結果を基に、日立製作所様と定期的にエンハンス会議を実施しています。ユーザ交流会でのご意見が、新バージョンで反映された事例も多々ございます。このような取り組みにあたり、**ユーザ様からのご意見は非常に重要**であると考えています。今後も継続してご意見を挙げて頂きますよう、よろしくお願いいたします。



株式会社アシスト 松尾

討議内容発表

各グループのワークショップの結果を、代表ユーザ様に発表いただきました。各グループのワークショップにて、最も貢献して下さった方に「MVP賞」を、過去のユーザ交流会への参加回数、および座談会やワークショップを盛り上げていただいた方に、第10回記念である「ベスト貢献賞」を進呈いたしました。



MVP賞の進呈



ベスト貢献賞の進呈



懇親会の風景

JP1活用ワークショップ

ワークショップ形式でテーマに沿った情報交換・意見交換を行いました。今回は日立製作所JP1設計担当者様にも同席いただき、ユーザーからの要望や、開発側からのアドバイスなど、様々な視点から議論を交わすことができました。

資産管理グループ

ソフトウェアの棚卸業務とライセンス管理について、各社の課題・解決案を討議。



購入ルートに対する意見交換にて各部署が自由にソフトウェアを購入している、ルールがあっても守られない、などの課題が共有されました。

それらに対して、ソフトウェアの購入申請書提出などのルール徹底を図ることや、経理部門から

ソフトウェアの購入があった際に連絡をもらう、などの解決案が出されました。

皆様からは、「ライセンス管理はこれから、という会社が多かったがこの会をきっかけに始めていければと思った」「他社話を聞いて、これから出てくる課題がわかってよかった」「ソフトウェア管理の難しさを実感した」とのご意見を頂きました。



アシストからご紹介した「SAM構築のポイント」も下敷きに、今後もJP1でのライセンス管理業務確立へ向けたお手伝いをさせていただきます。

SAMの構築概要	
■SAMの構築プロセス概要	
1.	対象範囲の策定
2.	SAM方針の策定
3.	体制、役割・責任の決定
4.	管理規定・規則の策定
5.	現状把握と真正の実施
6.	リスクアセスメント
7.	SAMの周知

※今回はJP1が特に関係する現状把握と真正の実施にスポットを当てます。

ジョブ管理グループ

ジョブ本番実装時の手続きについて課題を洗い出し、運用事例や解決策について意見交換。

開発から本番へ定義を移す際には編集を加えることが多い、編集行為自体は問題ないと考えられるが編集時のケアレスミスが不安、といった課題が挙がりました。

それらに対して、実行エージェント機能やJP1/AJS3-DAを使用することでジョブ定義の編集リスクを最小限にできるのではないかと、エビデンスを残す観点ではコマンド利用や

JP1/AJS3-DAの利用が有効ではないか、といった意見が出されました。

ジョブID	ジョブ名	実行エージェント機能	JP1/AJS3-DA
...

ワークシートで現状の整理と課題を抽出

皆様からは、「討論テーマだけでなくテーマから派生した話題でも議論が盛り上がり、結論を絞るの難しいほどだった」「実務でトラブルに直面したことのないテーマであったため、具体的な事例に沿った会話に入っていけない場面があった」とのご意見を頂きました。



毎回、討議テーマの選定は難しいと感じています。あらかじめキーワードを提示してご意見いただくなどして、可能な限り皆様の業務につながるテーマ設定と進行を心がけます。

監視グループ

自社の監視設計のタスクをワークシートで振り返り、課題や改善方法について討議。

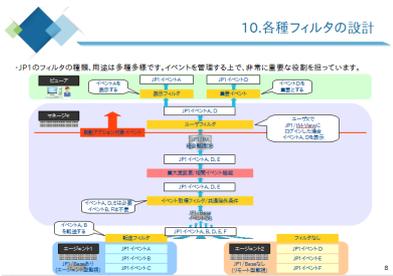


課題として多数挙がったのは、「ログ監視」「イベントフィルタ」の設計に関わるものでした。

特に、監視すべきログをどのように決定するか、不要なイベントをどこでフィルタリングするか、さらにそれらを定期的に見直すことの重要性について

活発な議論がなされました。また、マネージャサーバ自身の監視、JP1とオープンソースソフトウェアの使い分け方などが話題に上りました。

皆様からは、「他社様の運用方法を聞ける良い機会となった」「JP1開発担当の方に直接ユーザーの声が届いて良かった」「使用するワークシートなどの資料は、事前に送付して欲しい」とのご意見を頂きました。



多様なフィルタ機能があり、設計に悩まれている方は多いと実感しました。ここだけにテーマを絞ったワークショップを開催してみてもいいのかなと感じました。



2014年度は、ユーザー交流会初の試みとしてワークショップを2回開催しました。活発な議論を行っていただいた皆さま、ありがとうございます。これからもユーザー様の運用業務の改善を応援するために、運用や製品について、より精通するよう精進してまいります。今後ともJP1をご愛顧のほど、そしてユーザー交流会へのご参加のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

JP1ユーザー会に関して

<http://www.ashisuto.co.jp/product/category/system-management/jp1/users/>

株式会社アシスト 中日本支社 JP1ユーザー会事務局 chubu_jp1@ashisuto.co.jp TEL:052-232-8211

JP1 Version 7.0